

かわら版

〔第183号〕

総務課 広報担当

これからの
行事ご案内

実施日時

行事名

会場

9月14日(金曜日) 14時～

敬老会

リハビリテーションセンター

認知症研修会 & 認知症介護研修会



2012.7.10



2012.7.25

「認知症を考えよう」と題し症状や治療法についての研修を実施しました。2回目の研修では介護面から『あなたがもし認知症になったら』というテーマで参加者を5グループに分け、ブレインストーミング法(BS法)により項目毎に意見をまとめ、グループ毎に発表しました。

認知症というと何も分からなくなるから不安や心配事はなくなると思われがちですが、そうではありません。実際には記憶障害、見当識障害、判断力の低下などにより、いつもストレスを抱え不安な状況でいます。認知症ケアで重要なことは、その人本人をよく知り、認知症という病気を理解し、患者さんを怒らず常に笑顔で安心感を与えることです。さて、あなたが認知症になったら何を望みますか？

(教育専門部)

中学生の職場体験・ 高校生の看護体験！

郡山第三中学校の生徒さん5名が職場体験として医療の現場を実体験しました。それぞれの職場では、興味のある分野だけに熱心な質問が交わされていました。

2012.6.27



また、福島県看護協会主催で実施している「高校生の1日看護体験」に市内外から8名の高校2年、3年生が参加し、入院患者さんとふれあいの一時を過ごしました。

2012.7.27



今回の体験を通じて看護・介護への関心が高まり、選択肢の一つとして将来の看護師・介護士へとつながることを期待し、毎年この時期に受け入れています。

(看護管理科)

◆家庭医学講座◆

『食の知識 よく知って』 一何を食べ、買う時の注意は一！

2012.8.23



講師
福島県消費者団体連絡協議会
星サイ子 会長



今回の家庭医学講座は「食品の知識」として、食品表示の見方や安全性などについての内容で開催いたしました。

ビールや納豆の原材料について、わかめの損しない買い方、パンを買う時に注意していること、かまぼこのでんぷん含有率の違い、卵のサイズ表示の意味など豊富な話題で、1時間ではとても足りない位でした。来場者からも非常に好評で、続きを聴きたいという声も多く、大変ご満足いただけました。

(ファミリー倶楽部)

[協力：郡山市・移動消費生活センター]